

ようこそ大学へ！プロジェクト～施設の子どもたちへの学習支援～

代表者 人間文化研究科 准教授 谷口由希子

連絡先 tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp

連携・協力者 名古屋市子ども青少年局

ポイント

児童養護施設で生活する子どもたちが大学に出向くという、全国的にも珍しい取組です

1 概要

- ・ 児童養護施設等で生活する子どもたちへの学習支援と高校・大学進学への動機づけを目的とした大学体験企画です。
- ・ 名古屋市子ども青少年局との共同企画として、平成25年度から毎年開催しています。
- ・ プロジェクト当日は、施設や里親家庭で生活する小中学生・高校生が名古屋市立大学の「一日学生証」を持ち、大学生となってキャンパス内で学びます。

2 活動内容

- ・ 7回目となる令和元年度は8月9日（金）に開催し、本企画の代表者である谷口准教授による1日のスケジュール説明、山本明代人文社会学部長の挨拶にはじまり、子どもたちは案内役の学生とともに行動して、夏休みの宿題を行いました。
- ・ 夏休みの宿題以外にも、大学ならではの企画として、本学図書館に所蔵された新聞の縮小版から自分の生まれた日の出来事を調べる「図書館ツアー」、学食体験、研究室訪問や心理学の実験などを行う「教授カフェ」を実施しました。
- ・ 伊東恵美子副市長も参加し、プログラムの最後には、郡健二郎学長から子どもたちへ、大学に来てくれたお礼が述べられました。

3 成果

- ・ 81名の子どもたちが本学を訪れ、児童家庭福祉などを学ぶボランティアの本学学生80名が参加しました。



アカペラサークルによる学生生活の紹介



図書館ツアーの様子